



関工 岩泉町災害ボランティア活動

「貴重な体験ができました！」



10月17日(月)に土木科1年生は、台風10号による被災地現場の視察を兼ねて、岩泉町でボランティア活動を行いました。岩泉ボランティアセンターからは3班に分かれて個人住宅内に滞留した土砂の吐き出し作業を行いました。下記の写真は、頂いた感謝の手紙とボランティア作業の様子です。お疲れ様でした！

<生徒の感想より>

●私は、TVで岩泉町の様子を見ていましたが、はじめて被災地に行き電信柱が倒れていたり、道路がずれていたり、私が思っていた以上に復興は進んでいませんでした。あらためて、被害の大きさを感ずることができました。

●私は、家の中に入った土を掻き出す作業を手伝いました。この作業は、高齢者の方だけでは難しいと思いました。また、ボランティア作業をして家主さんから何回も「ありがとう」と言われると、もっと頑張りたい気持ちになりました。

●上から目線ですいません。島山先生が凄く働いていて「良い人だな」ととても思いました。本当に失礼ですいません。私は、正直本当に楽しかったです。良い経験ができました。

●現地では、測量をしている監督さんの姿を見ることもでき、私たちが学んでいる測量実習の大切さを感ずることができました。

ボランティア作業は、大変だったと思いますが、良い経験が出来たと思います。みなさん本当にありがとうございました。

—いま 関工がおもしろい —



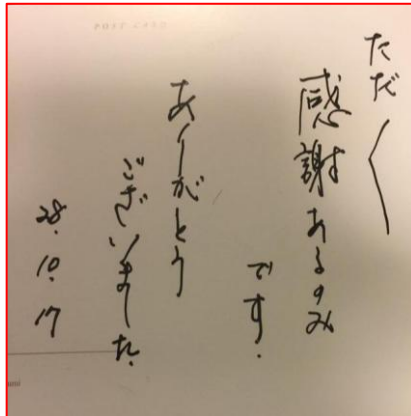
屋内の土砂出し作業



ボランティアセンターでの様子



民家の庭先整備



家主から感謝の手紙をいただきました。



家内の土砂出し



本気です。一関工業

